

第3回 国際切り絵コンクール in 身延 ジャパン

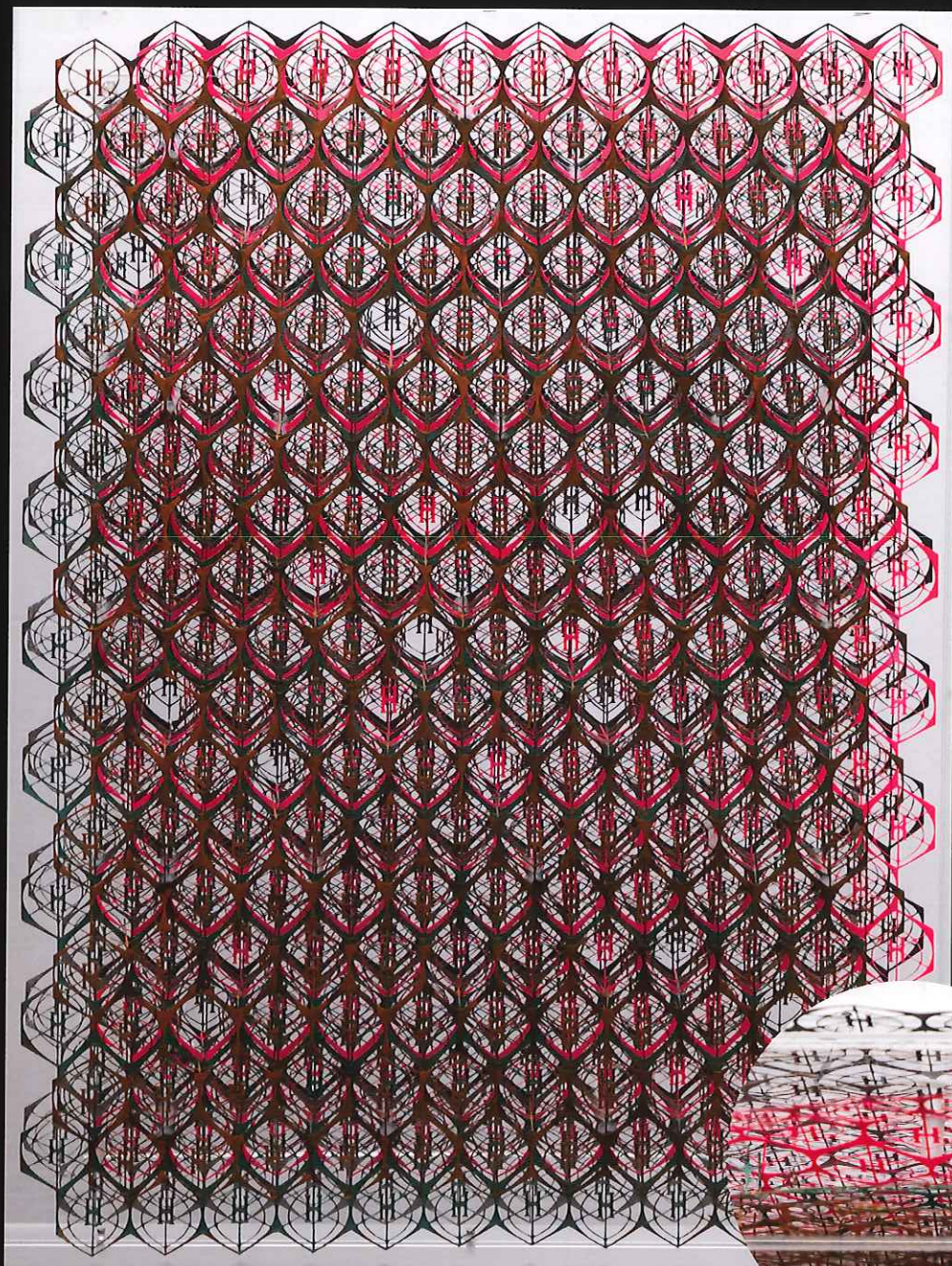
International paper cut art competition



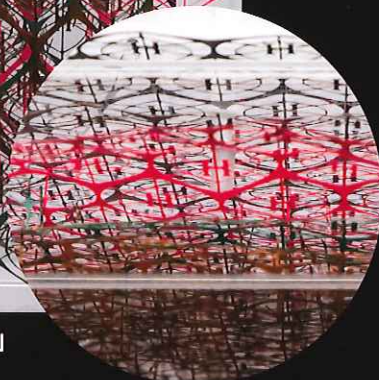
Triennale 2022

公募入選作品特別展

会場：富士川・切り絵の森美術館



グランプリ（最優秀作品賞） Atsuomi 「Source and Destination 原始と行方」



上部より

2022年8月6日(土) ▶ 11月27日(日)

第3回 国際切り絵トリエンナーレ
in 身延 ジャパン

Triennale 2022

公募入選作品特別展

会場：富士川・切り絵の森美術館

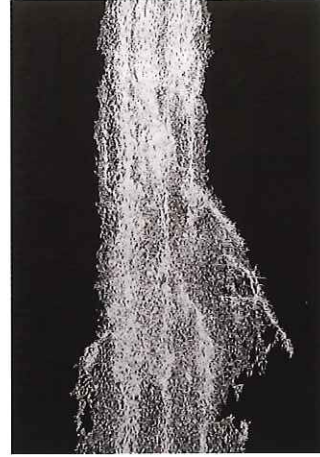
2022年8月6日(土)▶11月27日(日)

新型コロナウイルスによる地球規模での感染拡大が終息をみないまま私たちは現在も不安な日常生活を強いられています。こうした中で第3回国際切り絵コンクール in 身延 ジャパンは、2013年(第1回)、2016年(第2回)の熱い想いとその成果を引き継ぎながら開催することが出来ました。昨年9月に公募広報活動をスタートし、本年5月に作品の応募受付を締め切らせていただきました。作品はスイスや中国など日本を含む世界各地域から寄せられ、その総数は241点に上っています。いずれの作品もその技法や作風などにおいて個性と特色に溢れたものばかりでした。作品の審査は7月4日(月)、審査委員長であります東京芸術大学名誉教授 保科豊巳先生をはじめ6人の審査委員により厳正に行われ、グランプリ(最優秀作品)をはじめ「準グランプリ」「スチューデントグランプリ」や「優秀賞」、さらには47点の「入選」作品が決定したところであります。本特別展ではこうした素晴らしい「入賞・入選作品」58点を広く公開展示し、多くの皆さま方に切り絵美術の魅力を堪能していただきたいと考えています。それぞれの作家が作品に寄せる熱い想いを感じていただきながらご鑑賞いただければ幸いです。

2022年8月 国際切り絵コンクール実行委員会



準グランプリ 岡島 由紀子「春をお届けに」



スチューデントグランプリ 松村 大地「それは祈ることに似て」

主催：国際切り絵コンクール実行委員会
後援：山梨県 市川三郷町 富士川町 早川町 身延町 南部町
NHK甲府放送局 山梨日日新聞社・山梨放送 テレビ山梨(株)
読売新聞甲府支局 朝日新聞甲府総局 毎日新聞甲府支局
日本経済新聞甲府支局 産経新聞甲府支局
協賛：(株)山梨新報社 (株)エフエム富士 (株)エフエム甲府
(株)はくばく 山梨ガーデン(株) 身延総合設備(株)
(株)カルク(株)アクティクス

開館時間：午前9時30分～午後5時30分(9月まで)
午前10時～午後5時(10月から)※入館は閉館30分前まで
休館日：毎週水曜日、※11月23日(祝)は開館。
入館料：一般700円(600円) 小中学生300円(250円)
()内は20名以上の団体料金

お問い合わせ先：国際切り絵コンクール実行委員会事務局 富士川・切り絵の森美術館
〒409-2522 山梨県南巨摩郡身延町下山1597 富士川クラフトパーク内
TEL：0556-62-4500 FAX：0556-62-4115 URL：http://www.kirienomori.jp/ Email：info@kirienomori.jp

交通のご案内

□お車でお越しの場合

○中部横断自動車道下部温泉早川ICより約5分。
身延町下山「上沢交差点」を直進。

□JRでお越しの場合

○東京・長野方面からは
・JR甲府駅にてJR身延線に乗換。下部温泉駅下車、タクシー利用で約5分
○関西方面からは
・新幹線静岡岡駅にてJR身延線接続の「特急ワイドビューふじかわ」に乗換。
下部温泉駅下車、タクシー利用で約5分



マップQRコード



会場：



富士川クラフトパーク内

富士川・切り絵の森美術館
FUJIKAWA KIRIE ART MUSEUM